

心不全の発症・重症化の高精度予測とそれに基づく最適な治療法の 開発のための心不全レジスト

心不全という病気は心機能障害により引き起こされる疾患です。原因は高血圧、糖尿病、虚血性心疾患、心筋症などと言われており、主な症状としては、息切れ、全身倦怠感などが現れます。

心不全の治療法としては、主に薬物治療や非薬物治療を用いられますが、効率的な予防・治療法の開発のためには、心不全の発症や重症化を予測することが重要です。しかしながら、我が国の心不全患者さんの心不全の発症や重症化の予測法については開発されていません。

そこで、今回循環器内科では、心不全の発症や重症化の予測法を開発することを目的として、本研究を計画しました。本研究を行うことで最適な効果的かつ効率的な心不全の治療方法が明らかになり心不全医療の質が向上することが期待されます。

本研究は国が定めた「臨床研究に関する倫理指針」を遵守し、当院での臨床研究倫理委員会（臨床研究の実施または継続に、倫理的観点及び科学的観点から、及び審議する委員会）においてその科学性・倫理性について厳重に審査され、病院長の承認を受けて実施されます。